

2025年12月4日

公益財団法人SOMPO環境財団

2025年度 環境保全プロジェクト助成先を決定 ～環境問題に取組む10団体に助成～

公益財団法人SOMPO環境財団（理事長 西澤 敬二、以下「SOMPO環境財団」）は、2025年度の「環境保全プロジェクト助成」として、環境問題に取組む10団体に合計198万円を助成することを決定しました。

1. 「環境保全プロジェクト助成」の概要

「環境保全プロジェクト助成」は環境問題解決への取組み推進および環境分野の人材育成を目的として、環境問題に取り組む団体の活動を支援するものです。

（1）助成対象となるプロジェクト

次の3つの条件を満たすプロジェクトが対象となります。

- ①国内において「自然保護」「生態系保全」「ごみ問題」「気候・エネルギー」など、広く環境に関する分野で、実践的活動や普及啓発活動を行うもの※
- ②原則として2025年度中に開始されるもの（すでに開始されているプロジェクトも対象）
- ③継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの

（2）助成対象団体

次の2つの条件を満たす団体が対象となります。

- ①2025年12月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体としての環境保全活動実績が2年以上あること
- ②助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること

2. 助成先について

2025年9月から10月にかけて募集を行ったところ、40件の応募がありました。SOMPO環境財団の認定委員会が厳正に選考し、下記の10団体への助成を決定しました。

※上記内容はSOMPO環境財団の公式ウェブサイトにも掲載しています。（<https://www.sompo-ef.org/>）

2025年度 環境保全プロジェクト助成先一覧

No.	団体名	所在地	プロジェクト名
1	NPO法人 本州産クマゲラ研究会	岩手県	絶滅に瀕する本州産クマゲラ個体群の 生息・生態調査およびその研究
2	特定非営利活動法人 樹木研究会こうべ	兵庫県	環境教育を含有した持続可能な里山整備
3	NPO法人 nature works	大阪府	安威川ダム完成後の魚類調査
4	海鳥保全グループ	福島県	カンムリウミスズメの個体数推定法の 確立をめざして
5	阿南再生エネルギー研究会	徳島県	環境教育と環境地域おこしの拠点になる 水車環境広場の第2次整備
6	一般社団法人えねこや	東京都	移動式えねこやを使った小学生への出張授業 (6年生対象/総合学習90分) 「探検! 移動式えねこやの秘密を探ろう~ 地球にやさしい理由はなに?」
7	ShoeZ	東京都	地球温暖化をテーマに、動物園水族館と 連携したホッキョクグマ保全プロジェクトの 実践
8	みず多摩	東京都	~多摩市全域における給水スポット 普及・周知プロジェクト~ マイボトル利用促進で実現する 「プラスチック・スマート」な地域づくり
9	やしろの森公園協会	兵庫県	おっと、こんなところにフクロウが!! ~守りたい身近な森の住人~
10	釧路水域保全の会	北海道	守れ! キタサンショウウオ!

以上